学校だより

《梦の影

れいわ ねん がっ なのか 令和5年 4月 7日 ホミヒセᡮ レ リっぽルセメタムタネロレネラがっこう 横浜市立本牧南小学校



4月号

ホームページはこちらから→

元気と**やさしさ**がいっぱいにあふれる学校として

こう ちょう なか むら ひろし 校 長 中村 宏

入学式を待ってくれていたかのように、校庭の桜の花がゆっくりゆっくり散り始め、学校の問題は桃色の絨毯が敷かれたようです。暖かな日差しの中、本牧南小学校の令和5年度が始まりました。

3年間にわたって保護者の皆様、地域の皆様とともに本牧南小学校の学校づくりに尽力された谷口なおみ校長の後任として、この春本校に着任いたしました、中村宏です。春休みの間に学校の周りを歩きながら、桜の花に見とれたり、公園で楽しそうに遊ぶ子どもの姿にほほえましさを覚えたりしながら、新年度を迎えるのを心待ちにしておりました。

春休み中も新入学や進級を迎える子どもをあたたかく迎え入れようと、ぶを込めて準備に当たってきた6年生の姿から、学校目標である

「元気いっぱい やさしさいっぱい 何でもチャレンシ 南っ子!」を

一感じることができました。新しい学年への期待を胸に学校の門をくぐる子どもたちは、きっと 笑顔でこの | 年をスタートできると信じています。

さて、3月にお知らせをした通り、4月から学校では原覚マスクを外して過ごすこととなりました。マスク越しではない子どもたちの表情を見られることを、たいへん嬉しく思っています。一方で3年間ずっとマスクをして過ごしてきた子どもたちの中には、声感いや不安を隠じたり、照れくさいと感じたりする子もいるかもしれません。昨年度のお知らせの通り、マスクの着脱は強制ではありません。マスクの有無によって偏見や差別が生まれることがないよう、学校でも指導をしていきます。マスクを外すことに関して、お家でもお話していただけるとありがたいです。

あらためまして、令和5年度の本牧南小学校は、新 1 年生3 5名を加え、全校児童数25 1 名 (4月7日現在)でスタートしました。これまでに築かれてきた本校のよさを大切にしながら、元気とやさしさがいっぱいにあふれる学校として、この 1 年 養養でな教育活動に取り組んでまいります。これまでと変わらぬご理解とご支援

のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

シトラスリボンプロジェクト in 本牧南小